

第31回

職業リハビリテーション研究・実践発表会

発表論文集

開催日

令和5年

11月8日(水)・9日(木)

会場

東京ビッグサイト 会議棟

らしく、はたらく、
ともに



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 (JEED)

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

「第31回職業リハビリテーション研究・実践発表会」の 開催にあたって

高齢・障害・求職者雇用支援機構では、職業リハビリテーションサービスの基盤整備と質的向上を図るため、平成5年から「職業リハビリテーション研究・実践発表会」を開催し、職業リハビリテーションに関する調査研究や実践活動から得られた多くの成果を発表いただく機会を設けるとともに、会場に集まっていたいただいた方々の意見交換や経験交流等を通じて、研究、実践の成果の普及に努めてまいりました。

今回の研究・実践発表会は、第31回を迎えることとなりますが、「会場参加」と、会場での発表内容等をリアルタイムで視聴できる「ライブ配信」を組み合わせた「ハイブリッド方式」で行うとともに、発表者と直接意見交換や質問ができる「ポスター発表」を4年ぶりに再開することとしております。

まず、特別講演では、トヨタグループ株式会社の具体的な事例として、トヨタ自動車の働き方改革による間接業務激減に伴うトヨタ本業へのチャレンジを始めとする業務改革、トヨタ社員の障害理解の促進による業務拡大、医療現場での取組等についてご紹介いただきます。

また、パネルディスカッションは、2つのテーマについて意見交換を行います。

1つ目は、近年のAI等の情報通信技術の進展により、企業における障害者雇用にも各種の影響が見込まれることを踏まえて、企業、就労支援機関双方の立場から、障害者の業務内容や情報通信技術の進展による職域の変化等についてご紹介いただいた上で、今後の見通しについて意見交換を行います。

2つ目は、令和4年に行われた障害者総合支援法の改正により、就労アセスメントの手法を活用して、本人の就労能力や適性等に合った選択を支援する「就労選択支援」が創設され、令和7年10月から施行されることを踏まえて、就労支援のためのアセスメントの目的や視点を確認、共有した上で、多機関連携を始めとした就労支援の今後のあり方について意見交換を行います。

さらに、企業や就労支援機関等における研究や実践の発表として、口頭発表60題、ポスター発表20題を予定しております。

近年の障害者雇用を巡る状況を見ると、多様な就労ニーズや雇用の質の向上等を図る観点から令和4年に改正された障害者雇用促進法が順次施行され、法定雇用率の段階的な引上げが予定される中で、今後、雇用の機会の確保を更に進めることに加え、障害特性や希望に応じて能力を有効に発揮できる就職を実現することや、雇用後においてもその能力等を発揮し活躍できるようにすることなど、雇用の質の向上に取り組んでいくことが重要になってきています。

このような中で開催する今回の研究・実践発表会の内容が、ご参加いただく皆様にとって、新たな取組のヒントとなり、地域や有志による活動など様々な場で活用いただくことにより、種々な課題解決の糸口として障害者雇用の促進と職業リハビリテーションサービスの推進に貢献できる機会となれば幸いです。

最後になりますが、お忙しい中にもかかわらず、特別講演の講師及びパネルディスカッションのパネリストを快くお引き受けいただいた皆様、さらには変わらぬ情熱で研究・実践発表にご応募いただいた皆様に心より感謝を申し上げます。

令和5年11月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

理事長 輪島 忍

プログラム

○ 研究・実践発表会

【第1日目】令和5年11月8日(水)

時間	内 容	
12:30	受 付	
13:00	開 会	挨拶：輪島 忍 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 理事長
13:15 14:45	特別講演	「アフターコロナの障がい者雇用 ～障がい者雇用の質向上に向けて～」 講 師：有村 秀一 氏 トヨタグループ株式会社 代表取締役社長
	休 憩	
15:00 16:40	パネル ディスカッション I	「情報通信技術の活用の進展を踏まえた障害者雇用のあり方について」 コーディネーター：秋場 美紀子 障害者職業総合センター 主任研究員 パネリスト：松尾 謙師 氏 総合メディカルグループ株式会社 管理本部 総務部 業務支援グループ シニアマネージャー 西岡 幸智 氏 大東コーポレートサービス株式会社 RPA推進事業部 次長 相良 佳孝 国立吉備高原職業リハビリテーションセンター 上席職業訓練指導員

【第2日目】令和5年11月9日(木)

時間	内 容	
9:00	受 付	
9:30 11:20 11:30 12:30	研究・実践発表	口頭発表 第1部（第1分科会～第6分科会） 分科会形式で6つの会場に分かれて同時に行います。
13:00		ポスター発表 発表者による説明、質疑応答を行います。 ※11時30分から12時30分以外の時間帯は入室できません。
14:50		口頭発表 第2部（第7分科会～第12分科会） 分科会形式で6つの会場に分かれて同時に行います。
		休 憩
15:10 16:50	パネル ディスカッション II	「アセスメントを活用した就労支援の今後のあり方について」 コーディネーター：武澤 友広 障害者職業総合センター 上席研究員 パネリスト：前原 和明 氏 秋田大学 教育文化学部 教授 青山 貴彦 氏 社会福祉法人桑友 理事長 吉田 あおき 氏 新宿公共職業安定所 専門援助第二部門 統括職業指導官 古野 素子 障害者職業総合センター職業センター 主任障害者職業カウンセラー
	閉 会	

○ 基礎講座・支援技法普及講習

令和5年11月8日(水) ※ 上記の研究・実践発表会に先立ち、下記の基礎講座及び支援技法普及講習を行います(4つの会場に分かれて同時に行います)。

10:00	受 付	6F ロビー
10:30	基礎講座	I 「発達障害の基礎と職業問題」 講 師：知名 青子 (障害者職業総合センター 上席研究員)
		II 「『就労支援のためのアセスメントシート』を活用したアセスメント」 講 師：石原 まほろ (障害者職業総合センター 上席研究員)
12:00	支援技法普及講習	I 「高次脳機能障害者の復職におけるアセスメント」 講 師：坏 千弘 (障害者職業総合センター職業センター 障害者職業カウンセラー)
		II 「心の健康を保つための生活習慣 ～日常生活基礎力形成支援の紹介～」 講 師：森田 愛 (障害者職業総合センター職業センター 障害者職業カウンセラー)